

県中学校陸上競技大会 沼志帆さん全国大会へ

7月9日(水)・10日(木)の2日間、いわき陸上競技場で開催された県中学校陸上競技大会で、女子共通80メートルに出場し、全日本中学校陸上競技選手権大会の出場資格の標準記録を突破する2分17秒47の好記録で優勝した



沼さんを囲んで、木賊町長、中学校関係者で記念撮影

沼志帆さん(2年、高久田)が17日(木)、優勝と東北大会、全国大会出場のため町役場を訪れました。当日は、沼さんの他、塩田重男中学校校長、近藤仁一監督、小貫秀明PTA会長、稲田貴夫体育文化後援会会長が訪れ、塩田校長からの経過報告のあと、沼さんに、木賊町長から「おめでとうございませう。今後も目標に向かってチャレンジして欲しい」と激励の言葉がありました。

最後に 沼さんから、「今日はありがとうございました。東北大会や全国大会でもベストをつくします」とあいさつがありました。

沼さんは、8月8日(金)から山形県鶴岡市で開催される東北中学校陸上競技大会と8月19日(火)から北海道札幌市で開催される全日本中学校陸上競技選手権大会に出場します。

町では、フロラのみちづくり(花の女神)事業の一環として7月2日(水)、午前9時から、鳥見山公園のイベント広場で、鏡石幼稚園から104名、成田幼稚園から26名の計130名の園児が参加し、町花「あやめ」の株分け作業を行いました。

あやめ株分け体験学習 来年は、花が咲くかな



園児といっしょに「あやめ」を植える木賊町長(左)

これは、園児達に自然の大切さを学んでもらうために行ったもので、木賊町長、斎田教育長らも参加し、園児たちと交流を深めながら作業を行いました。作業終了後、今日の思い出に、園児には1株づつ「あやめ」の株がお土産として手渡されました。

ファミリーふれあいウォーキング さわやかな朝のふれあい

親子がウォーキングやレクリエーションをとおしてふれ合いを深めることを目的に、町と町青少年育成町民会議が主催する第16回ファミリーふれあいウォーキングが、7月5日(土)、朝6時から開催されました。当日は、朝早くから、約200人の町民が町役場に集合し、開会式と準備運動を行った後、3つのコースに別れ、途中、道端におちている空き缶などのごみを拾いながら鳥見山競技場を目指しました。到着後は、レクリエーション(太極拳)を行い、さわやかな朝のひとときを過ごしました。



ごみを拾いながらウォーキング

町消防団「民友旗」受賞記念披露式ノポンプ操法大会 輝かしい歴史を刻む



受賞式であいさつをする真島鉄夫団長

5月27日(火)、いわき市で開催された第56回県下消防大会で、「民友旗」を受賞した町消防団の受賞記念披露式が7月6日(日)午前10時から町公民館で開催されました。

式には、消防関係者約100名が出席、木賊町長、真島鉄夫団長のあいさつの後、大河原正雄副団長から受賞の経過報告があり、多くの来賓から祝辞をいただき受賞を祝いました。

また、午後からは、町公民館グラウンドで第46回町消防団ポンプ操法大会が行われました。大会では、すばらしいポンプ操法が繰り広げられ、自動車ポンプの部では第5分団が、小型ポンプの部では第6分団が優勝しました。



自動車ポンプの部優勝の第5分団



小型ポンプの部優勝の第6分団

地域づくりシンポジウム・須賀川・岩瀬ブロック懇談会 地域づくりの意見を交換

「県中地域の都市計画マスタープラン」や「新道路計画」に地域住民の意見を反映させることを目的に、7月16日(水)、須賀川市で「県中地域の地域づくりシンポジウム・須賀川・岩瀬ブロック懇談会」(約80人参加)が開催され、本町の都市計画審議会会長である渡邊作男さん(岡ノ内)が、町民代表として推薦されパネリストとして参加しました。懇談会では、これからの地域づくりの進め方について活発な意見が交換されました。



懇談会で発言する渡邊作男さん(右)

懇談終了後には会場からも質問、意見が出され有意義なシンポジウムとなりました。

夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動 各地で交通事故防止を呼びかける

7月16日(水)から25日(金)までの運動の間、鏡石交番、安全協会および母の会の皆さんが交通安全を呼びかける活動を行いました。7月20日(日)、午後からサンアイショッピングセンターと主婦の店で、買い物客等を対象にミニイベントを実施しました。ミニイベントでは、風船やチラシ、マスコットを配布し事故防止を呼びかけました。

また、7月25日(金)、早朝から、役場前交差点でシートベルト着用実態調査を行い、併せて運転中のドライバーにシートベルト着用を呼びかけました。



風船やチラシを配る安全協会の皆さん